

「地域に開き、市民とともに歩む教育研究所」をめざして

令和4年度 守山市教育研究所 事業概要

<基本方針>

「明日の守山を築く教育の創造と充実を図り、子育てや家庭教育に関する支援を推進する。」

- ・教育における「不易」と「流行」を見極め、子どもの「生きる力」（自立と共生の基盤づくり）を育む教育の推進を図る。
- ・教育の今日的課題や郷土理解にかかる講座を開設し、教職員の資質向上に努めるとともに市民が教養を深める社会の実現に努める。
- ・子育てや家庭教育への支援とともに、不登校児童生徒への支援を行うことにより、その社会的自立に資する。

令和4年度の運営について

◇学校現場および教職員から信頼され頼りにされる教育研究所であり、保護者や児童・生徒のよりどころとなる教育研究所をめざしていく。

○「何のために行うのか」「よりよいものを求めているか」「学校現場や保護者の願いに応えられているのか」
真摯に耳を傾ける。問い直す。

○教職員の資質向上に繋がる研究・研修事業を企画する。

「不易と流行」「現場主義」

○増える別室生徒や不登校生徒の指導に悩む教職員に頼りにされ、保護者や子どものよりどころとなる教育相談事業に。

「学校との連携」

○不登校児童生徒の居場所であり、子どもたちのよりどころとなる適応指導教室に。

「児童生徒・保護者、学校現場の願いに応える」

<活動の重点>

Ⅰ 研究・研修事業の充実

<重点>

自立と共生を育む教育実践に関わる研究の推進

- 学校教育の充実を図る研究推進
- 教職員の指導力向上に関する研修実施
- 中学校特別活動の充実と推進
- 市民に開かれた講座の開設

<学校教育の充実を図る研究・実践の推進>

- 教育に関する調査研究
 - ・子どもが話し合う、子どもが動き出す、とっておきの学級活動
- 指導力向上に関する研究1・2
 - ・子どもが主体的に学ぶ授業の創造をめざして
 - ・問題解決・探究における情報を活用する力の育成を意識した中学校社会科の授業のあり方
- 小学校英語教育の推進
- 中学校特別活動の推進 一生徒会サミットの取組—

<教職員の指導力向上のための研修実施>

- 初任者・中堅教諭等資質向上研修(学校教育課との連携)
- 授業改善研修講座
- 特別支援・教育相談研修講座(教育関係者対象)
- 小中学校外国語教育実践講座
- ICT活用教育研修講座
- 幼児教育研修講座
- 教育研究会との連携
 - ・核となる教師による公開授業の実施
 - ・指導案や実践例の収集

<市民に開かれた講座の開設>

- 郷土守山に学ぶ研修講座(市民・教育関係者対象)
 - ・守山の自然や歴史等、地域財産に触れ郷土愛を育む

2 教育相談事業の充実

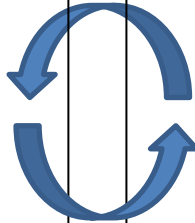
<重点>

- 児童生徒の様子に悩みや不安を抱える保護者に寄り添い、解決策を一緒に考えることで、児童生徒が社会的自立に向かおうとするエネルギーを高める。



<相談しやすい環境づくり>

- 本人の在籍校との連携強化に努め、速やかで、かつ、児童生徒の心に寄り添った対応を図る。
- 専門的な見地が得られるよう、SCやSSW、関係機関との連携強化に努める。
- 月に1度、北公民館を会場として教育相談活動を展開する。
- *電話相談・面接相談(随時 9:00~17:00)
- *ケース会議(随時)
- *学校訪問



3 適応指導教室事業の充実

<重点>

- 不登校児童生徒への支援をおこなうことにより、その社会的自立に資する。



<居心地のよい「くすのき教室」運営>

- 学習習慣の確立や学習支援、体験活動等、個に応じたきめ細かな指導と支援の充実を図る。
- 通室生および保護者に対する教育相談の深化・充実を図る。
- *月、水、木、金曜日の9:30~15:00
- *学校・関係機関との連携(随時)
- *保護者との懇談会(各学期末)
- *夏季休業日における通室日の設定

4 広報活動等の充実

<重点>

- 研究所の事業を広く周知に努める。
- 教育研究発表大会・教育講演会の開催(市民・教育関係者対象)
- 研究紀要・研究成果物の発行
- 研究所だよりの発行
- ホームページの充実
- 研究資料等の収集、貸出